

当社は、安全衛生及び心身の健康を経営の重要課題とし、次の行動指針を社内外に表明する。本指針は当社の全組織に周知徹底し、従業員一体となって安全・快適な作業環境の維持・改善、及び心身の健康づくりを推進する。

1. 関係法令・業務標準及び過去の災害教訓に基づく基本ルールを遵守する。
2. 安全衛生マネジメントシステムを確実に計画・運用し、継続的な安全衛生水準の向上を図る。
3. すべての事業活動において危険・有害要因の事前評価（リスクアセスメント）とその対策を徹底し、災害の撲滅を図る。
4. すべての社員・パートナー社員に対して教育・訓練を実施し、安全知識・意識の向上を図る。また心身の健康づくりにおけるそれぞれの役割を果たせるようにする。
5. 円滑なコミュニケーションの推進により活気ある職場づくりを行う。

2024年4月1日

代表取締役社長

梶下秀昭